

# 麻布演劇市平成 25 年度活動方針

平成 25 年 5 月 17 日  
麻布演劇市実行委員会四役会

## はじめに

平成 25 年度の麻布演劇市の活動の中心は、創設 25 周年企画を成功させる事である。

その為には実行委員だけではなく、各集団の構成員の方々の力も必要です。

他人事ではなく自分達の事だと意識し積極的に参加していただきたい。

もちろん、楽しんで！

今年の演劇市の目標は何事も楽しんで参加！を掲げ、そして港区、センター、ふれあい祭りの方々とよりよい関係を築いていきたいと思えます。

以下提案いたします。

## 1. 事務局体制について

今年度、実行委員長以外は一新された。

初めての四役入りは 1 名、後は経験者だが、やはり四役に入らないと分らないことがたくさんあります。

演劇市を理解していただく為にも積極的に四役に入ってもらいたい。

そして、実行委員会の運営（議事録の整理、センターや港区との折衝など）をする為にも経験を積んでいただきたい。

## 2. 各専門部会の強化（広報・友の会、演劇教室、ふれあい祭り、施設改善）

演劇教室とふれあい祭りのお手伝いは演劇市存続の為には欠かせないものです。区民の方々に演劇市の活動を理解をしていただきお互いに向上出来る様にしていきたい。その為にも義務ではなく、楽しんで参加してもらいたい。

- ・活動があまりなされていなかった友の会部会と広報部会が昨年度一つになった。
- ・麻布演劇市だより2号が発行された。そして3号も発行予定。
- ・友の会の会員証も新しくなった。

①広報は演劇市をアピールする大事な部署である。

引き続きセンターを利用している方々に演劇市の活動を理解していただく為に楽しんで活動する事が成果に繋がる。

②演劇教室、ふれあい祭り部会も部会を開いて意思統一を図る。

③施設改善部会も四役会で話し合い、どうすれば使い勝手がよくなるか考えていきたい。

### 3. 公開講座

川口浩三氏による公開講座では裏方の仕事を通し、演劇の裾野を広げていきたい。昨年の成功に引き続き、今年も成功させ、毎年定期的に行える様に内容を充実させていきたい。

### 4. 各集団の芸術レベルの向上

勿論、演劇市において一番大切な事は各集団がいい舞台を作るという事である。上演作品のレベルアップこそが区民の皆さんに楽しんでいただき、演劇市の存続につながると考えてもらいたい。

### 5. 避難誘導、避難訓練について

- ・今年から公演では各ステージ毎に各集団で避難誘導員をおき、必ず避難誘導のアナウンスをする。
- ・昨年延期になった避難訓練を今年を行う。  
その為のマニュアル作りをセンターと実行委員会で作っていく。  
避難訓練のご協力を各集団、各構成員の皆様、お願いいたします。